

理数系の頭脳を創る

池袋理数セミナー

'19 夏期講習／夏期合宿

正しい学習方法を学び、実践し、習慣化するには、
重点的かつ反復的にトレーニングする期間が必要。

その期間にふさわしいのが、夏期講習・夏期合宿といえる。

受験生であれば、自分の強み・弱みを分析し、
苦手分野を徹底的に克服する最後のチャンス。

長期間集中して学習できる「夏期」だからこそ、
覚悟を決めて臨んでもらいたい。

※ 池袋理数セミナーでは夏期が終わった段階で、
過去問演習など志望校合格へのラストスパートが始まります。

池袋理数セミナーでは、受験生はもちろん、高2生・高1生・中学生の各学年において、
夏期の間に克服すべきテーマが設定されています。

年間プログラムの中でも重要な位置づけとなっていますので、
十分に理解した上で夏期講習・夏期合宿に臨んで下さい。

2019 夏期講習／合宿パンフレット

【目次】

■ はじめに	4
■ 講習／合宿日程について	5
■ 夏期合宿諸連絡	6
■ 中学生	7
■ 高1生	8
■ 高2生	9
■ 受験生・(高3生/高卒生)	10
■ 池袋理数セミナーへのアクセス	11

はじめに

池袋理数セミナーのこだわり・・・
それは、志のある生徒を第一志望校合格へと導くこと。

そのためには学力向上はもちろん、
生徒のやる気や自主性をも伸ばし、人間的成長を遂げさせる。

この夏、さらなる飛躍への第一歩を踏み出しませんか。

【生徒の努力が学力向上に直結する4つの仕組み】

■ 個別設計のカリキュラム

- ▶ 「生徒が克服すべき課題」を適切に把握している担当講師チームと生徒が、目的と戦略を確認しながらカリキュラムを個別設計する。

■ P-FILE・Review Sheet

- ▶ P-FILE とは、毎授業の計画・振返りに使用する「Review Sheet」、基本時間割、年間計画、志望校リサーチシートなど、日々の学習から受験戦略までをトータルでサポートする独自のツール。通常授業と同様、夏期講習・夏期合宿中も毎授業後に、学習の成果・課題などを Review Sheet を使用して講師と一緒に確認・分析。学習戦略を見直し、夏期に達成すべき目標を明確化し学力向上につなげる。

■ テーマ学習

- ▶ 学習における各自の「テーマ」を設定し、難関大学合格に不可欠の力「定着力」を養成する場（時間）。この環境を積極的・主体的に活用して、ゆるぎない実力をつける。

■ 定着度の測定と分析

- ▶ 『志望校プレテスト』（対象：受験生） ※合宿にて実施
志望校レベルの過去問演習を通して、現状とのギャップ分析を実施。
ギャップを埋めるための具体的な施策を導き出し夏期の間に行動に移す。

夏期講習/合宿の日程



夏期講習

7/1(月)



8/30 (金)

(対象：中学生～受験生)



夏期合宿

◆ 中学生

8/1 (木)



8/6 (火)

※7/29(初日)から参加可能です。詳細は6ページをご覧ください。

◆ 高1生～受験生

7/29 (月)



8/9 (金)

▶休館日

8/10 (土)



8/16 (金)

夏期講習/合宿オリエンテーションのお知らせ

以下の日程で夏期講習/合宿に参加する
生徒対象のオリエンテーションを行います。



■ 夏期講習/合宿オリエンテーション

6/12(水) 18:55～

夏期講習/合宿期間中に実施する模試について

7/31(水) 志望校プレテスト (対象：受験生)

夏期合宿 7/29(月)～8/9(金) 実施！

- 日程 7/29(月)～8/9(金) (高1生～受験生) 8/1(木)～8/6(火) (中学生)
- 場所 越後湯沢 いなもと ※中学生は上記日程以外でも参加可能です。担当講師にご相談下さい。
〒949-6101 新潟県南魚沼郡湯沢町湯沢 2497 <http://www.oyadoinamoto.jp/>
Tel: 025-784-2251 ※お問合せは池袋理数セミナー (03-5952-1471) まで。
- 参加費 詳しくは別紙をご参照ください。
- 服装 動きやすい服・靴を着用すること。スカート・ヒール等は不可。また夜間は寒くなることもあるのでセーター・カーディガンなどの上着を用意すること。
- 持参物 保険証(コピー不可)・学習必需品・着替え・寝巻・常備薬・洗面用具・靴(歩きやすいもの)・上履き(スリッパなど)・傘・室内用運動靴(※8月4日に体育館にて使用します)
- 荷物発送 荷物は予め宅配便で現地(上記)に送付可能です。(氏名の横に「理数セミナー生徒」と記入)
※途中参加者は、あらかじめ業者に到着予定日を確認し、計画的に発送して下さい。
※希望日に届かない場合に備えて、参加日程初日の授業で使用する教材及び筆記用具は、手持ちで運んで下さい。
- その他 アレルギーのある方は事前にご連絡下さい。食事・生活環境等、可能な限り対応致します。

	スケジュール(中学生)	スケジュール(高1～受験生)
7/29(月)	受講日程追加も可能です	9:00 大宮駅 に集合 *新幹線で現地(越後湯沢)へ 10:30頃 到着(予定) → 開講式 → 授業開始
7/30(火)		終日授業 ●7/31(水) 志望校プレテスト(受験生) ●8/4(日) レクリエーション(2・3限) (授業: 1限・4限にて実施)
7/31(水)		
8/1(木)		
8/2(金)～8/6(火)	現地集合 → オリエン → 授業開始 終日授業	
8/9(金)	授業 → 昼食 → 閉講式 → 現地出発 → 大宮到着(15:00～16:00) 予定 → 解散	

■ **8月4日(日)** はレクリエーション実施のため、**2限・3限**の授業の設定はありません。

■ 合宿期間中、**宿舎外**に出での買い物は原則**不可**です。

■ 宿舎について

【宿泊部屋】複数名での宿泊となります。 【入浴】大浴場での入浴となります。

≪ 一日のスケジュール(終日授業日) ≫

7:00 ウォーキング or ランニング・朝食

※希望者は6:00から朝学習が可能です。

8:00 1限授業 / テーマ学習(3.0時間)

11:00 昼食・休憩

12:00 2限授業 / テーマ学習(3.0時間)

15:30 3限授業 / テーマ学習(3.0時間)

18:30 夕食・休憩・入浴

20:00 4限授業 / テーマ学習(3.0時間)

23:00 4限終了

24:00 就寝

※学習効果をより高めるため、変更する場合があります。

中学生

学習スタイルをトレーニング

▶▶ 夏期講習／合宿のテーマ

池袋理数セミナー型『家庭学習』の実践

医学部をはじめ難関大学合格にはしっかりした基礎固めが重要。

そのために中学生のうちから将来的に医学部合格を見据えた

学習習慣を構築していく必要があります。

この夏、池袋理数セミナーの合宿を通じて自主性を高め、

家庭学習の習慣をしっかりと定着させ、苦手克服へ一歩踏み出しましょう！



▶ 家庭学習定着カリキュラム

日々の学習の中で疎かになりがちな家庭学習の状況を、まずは講師と共に徹底分析。

それを元に「池袋理数セミナーでの授業＋家庭学習」の効果的実施方法を指導します。

◆夏期合宿で池袋理数セミナー型『家庭学習』を集中的にトレーニング

→合宿中は1日4コマ中2コマを通常授業、2コマを池袋理数セミナー型『家庭学習』とする。

→塾・学校で学んだ内容を着実に「蓄積」していく学習スタイルを身につける。

【合宿後の学習】

①池袋理数セミナーにて授業 →②家庭学習にて復習 →③池袋理数セミナーにて定着確認テスト・授業

※上記サイクル②のトレーニングとして、講師が授業開始時の目標設定・授業終了時の分析の仕方を指導します。

“最大効果を生む家庭学習”の方法を習得する学習プログラムを個別に実践していきます。

まとまった時間が確保できる夏期講習／合宿を通じて講師が生徒ごとにプランニング！

高校での学習そして大学受験期に「大きな差」を生む学習習慣の土台を構築します。

合宿期間 : 8/1 (木) ～ 8/6 (火)

※参加日程の追加ご希望の場合や、やむを得ず上記日程でご参加できない場合、受講可能科目等を確認する必要があります。必ず事前にご相談下さい。

高1生

高校分野の定着学習をトレーニング

▶▶ 夏期講習／合宿のテーマ

基盤の構築と応用への発展

医学部をはじめ難関大学合格にはしっかりした基礎固めが重要。早い段階から準備しておけば受験期に高いレベルの学習へスムーズに移行することができます。

「もっと早くから準備しておけば良かった」と後悔しないよう、夏休みを活用！

「苦手克服→定着力の養成」により学校の定期試験も得点 UP へ！

◆短期集中で高校基礎分野の穴を完全に埋める

→高校基礎分野の内容は大学入試で重要。医学部現役合格には基礎分野の苦手克服が不可欠！

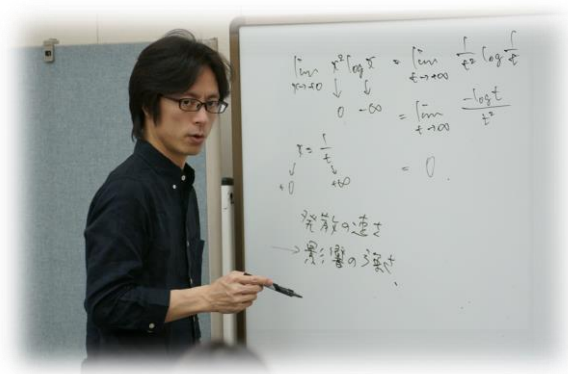
◆高校分野の定着学習をトレーニング

→学校の一步先行く学習カリキュラムの設計・実行。

→高校分野の既習範囲の復習・定着。

■学校の一步先行く学習カリキュラム■

- ①一回目の学習は理数セミナーで深く（予習）
- ②二回目の学習は学校で（復習）
- ③三回目の学習は池袋理数セミナーで定期試験対策として、
入試レベルまで実戦演習（定着確認）



定期試験対策を「消耗型」学習から「蓄積型」学習へ転換するためには、塾と学校での学習目的・目標を戦略的に設計する必要があります。

高2生

既習範囲の苦手分野を完全克服

▶▶ 夏期講習／合宿のテーマ

受験に向けた学習スタイルの完成

医学部をはじめ難関大学合格にはしっかりした学習習慣の定着が不可欠。夏の間に受験にむけた学習スタイルを完成させましょう！また、「苦手克服→定着力の強化」は受験生になる上で非常に重要。受験学年に入る前に土台作り／基礎固めを夏のうち徹底させよう！

◆既習範囲の穴を完全に埋める

- 苦手分野の特定と完全克服。
- 年間計画の遅れも取り戻す。

◆医学部合格に必要な応用力をつける

- 高2生のうちに身につけなくてはならない医学部入試基礎レベルの力はもちろんのこと、ハイレベルな問題を解くために必要な「基礎事項を応用・運用する力」をも磨く。
- センターレベルで75%以上の得点力を目指し、国公立・私立上位医学部現役合格を勝ち取る！
※池袋理数セミナーでは、高2生の冬の時点でセンターレベルで80%以上の得点力を目指します。



夏期講習／合宿では主に、苦手克服を通じて、定着力の強化を図ります。

各科目の担当講師と生徒が相談し、授業での学習内容は勿論、復習の仕方、定着のために必要となる各科目の学習時間の配分なども個別に設計します。

受験生

苦手分野の完全克服（ラストチャンス）

▶▶ 夏期講習／合宿のテーマ

合格するための定着学習の実践

春期

定着する学習方法の確立

冬期

定着力＋発揮力＝合格力

伸び幅が一番大きい苦手科目・分野だからこそ、克服することで入試本番での大幅な得点力UPが期待できます。

つまり、自身の苦手な分野についてしっかり克服しておくことこそが志望校合格の鍵を握ります。

秋以降の本格的な過去問演習等の実戦演習に向けて、この夏のうちに苦手分野克服に徹底的に取り組む！

そして、春期に確立させた「定着する学習方法」に磨きをかけ、「苦手克服→定着力の強化」に時間を費やすことができる最後のチャンスを活かす！

▶ 志望校プレテスト（※合宿にて実施）

自分が志望する大学レベルの過去問を本番さながらの雰囲気の中で受験。

入試当日を想定し、朝の起床から受験終了までの一連の流れを自分でマネジメント。

受験後は振り返りを行い、現時点での成果を確認。

さらに学習面のみならず生活面・メンタル面も含めた課題を把握・分析し、その克服に繋げていきます。

◆入試レベルの基礎事項の穴を完全に埋める

→目標とのギャップ分析。苦手分野の特定と完全克服。

→年間計画の遅れも取り戻す。

◆実戦力の強化

→過去問演習等を通して、秋以降の実戦演習に向けた

入試傾向分析力と対策法を身につける。

◆合格するための定着学習の実践

→Review Sheet でのミス分析など、これまで実践してきた学習習慣をさらに深める。

夏期講習／合宿では主に、苦手克服を通じて、定着力の強化を図ります。

各科目の担当講師と生徒が相談し、授業での学習内容は勿論、復習の仕方、定着のために必要となる各科目の学習時間の配分なども個別に設計します。



池袋理数セミナーへのアクセス



医学部受験専門・個別少人数制指導

池袋理数セミナー

☎ **03-5952-1471** www.risu-s.com

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 2-19-5 JR 池袋駅徒歩 5 分

